

監修者の言葉

本書のねらい

企画編集委員会・執筆者

<b>第 1 章</b>	<b>地理空間情報</b>	1
1.1	地理空間情報とは	1
1.2	地理空間情報の歴史	7
1.3	地理空間情報の整備とその動向	13
<b>第 2 章</b>	<b>地理空間情報の整備</b>	27
2.1	これまでの各種地理空間情報の整備状況	27
2.2	民間ベースの各種地理情報の整備状況	34
2.3	これからの地理空間情報取得のための技術手法とその動向	46
2.4	これからの地理空間情報の整備（基盤地図情報とその整備）	53
<b>第 3 章</b>	<b>地理空間情報の流通</b>	59
3.1	地理空間情報の流通	59
3.2	地理空間情報の標準化	62
3.3	地理空間情報の代表的な流通手段	70
3.4	電子基準点リアルタイムデータ配信	77
3.5	衛星データ配信	85
3.6	携帯電話によるナビゲーション	92
3.7	地図データ配信	98
3.8	電子国土Web	104
3.9	WebGIS	110
3.10	Google Maps/Google Earth	117
3.11	CALS/EC	123

# 地理空間情報の利用 .....129

- 4.1 電子基準点の配信データを利用した地殻変動解析 .....129
- 4.2 ネットワーク型RTK-GPS配信とその利用 .....137
- 4.3 衛星からの配信画像を利用した環境調査 .....146
- 4.4 衛星からの配信画像を利用した自然災害モニタ .....152
- 4.5 携帯電話からの配信情報を利用した各種ナビゲーション .....159
- 4.6 地図データの配信を利用したサービス .....165
- 4.7 GPSを利用したモバイルGIS .....169
- 4.8 電子国土Webを利用した地図サイトの構築と利用 .....179
- 4.9 WebGISを利用した震災復興計画支援 .....184
- 4.10 災害時に取得した単画像を用いた被害状況調査 .....191
- 4.11 Google Maps/Google Earth による多目的利用 .....197
- 4.12 CALS/EC を利用した道路設計支援 .....205
- 4.13 ICタグ設置による道路基準点の多目的利用 .....212
- 4.14 50年前の空中写真ライブラリ画像を利用した土地変遷解析 .....219
- 4.15 航空レーザ測量によるライブラリ標高データの利用 .....228
- 4.16 Webビデオによる地理空間情報分野の技術教育への利用 .....234

\*\*\*\*\*

## 座談会 地理空間情報社会に求められる技術者像とその育成 .....239

- Part 1 地理空間情報社会に求められる技術者像 .....239
- Part 2 これからの地理空間情報技術者の育成 .....255

あとかき  
さくいん